

検査結果表
(耐火クロススクリーン)

検査対象である耐火クロススクリーンがない場合は、この検査結果表は添付する必要はない。

当該検査に関与した検査者	代表となる検査者	〇〇 〇〇	検査者番号	1
	その他の検査者	△△ △△		2

検査者が1人の場合は検査者番号欄及び担当検査者番号欄には番号を記入しない。

番号	検査項目	検査事項	検査結果			担当検査者番号
			指摘なし	要是正	既存不適格	
(1)	耐火クロススクリーン	設置場所の周囲状況	閉鎖の障害となる物品の放置の状況	○		1
(2)		駆動装置	ローラチェーンの劣化及び損傷の状況	○		1
(3)		カーテン部	耐火クロス及び座板の劣化及び損傷の状況		○	1
(4)			吊り元の劣化及び損傷並びに固定の状況	○		1
(5)		ケース	劣化及び損傷の状況	○		1
(6)		まぐさ及びガイドレール	劣化及び損傷の状況	○		1
(7)		危害防止用連動中継器の配線の状況				
(8)	危害防止装置	危害防止装置用予備電源の劣化及び損傷の状況				
(9)		危害防止装置用予備電源の容量の状況				
(10)		座板感知部の劣化及び損傷並びに作動の状況				
(11)		作動の状況		○		1
(12)	煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器	設置位置	○			2
(13)		感知の状況				
(14)	連動機構	スイッチ類及び表示灯の状況	○			2
(15)		連動制御器	結線接続の状況	○		2
(16)			接地の状況	○		2
(17)			予備電源への切り替えの状況	○		2
(18)		連動機構用予備電源	劣化及び損傷の状況	○		2
(19)			容量の状況	○		2
(20)	自動閉鎖装置	設置の状況	○		1	
(21)	手動閉鎖装置	設置の状況	○		1	
(22)	総合的な作動の状況	耐火クロススクリーンの閉鎖の状況				
(23)		防火区画の形成の状況		○		1, 2

バランス式耐火クロススクリーンの場合、危害防止装置がないため、(7)~(10)は取消線で抹消する。

(13)の検査事項は(22)又は(23)の検査が行われるもの以外の感知器の感知の状況を確認する。

(23)の検査事項は1つの堅穴区画に設けられた防火設備が感知器連動で2枚以上同時に閉鎖する場合にのみ検査結果を記入する。これに該当するものがない場合は(23)を取消線で抹消する。また(22)の検査事項は(23)以外の耐火クロススクリーンが閉鎖する場合に検査結果を記入する。これに該当するものがない場合には(22)を取消線で抹消する。

上記以外の検査項目

特記事項

番号	検査項目	指摘の具体的内容等	改善の具体的内容等	改善(予定)年月
(3)	耐火クロススクリーン：カーテン部	耐火クロスに亀裂があり、裏面まで貫通している	耐火クロス取替	(○年○月)
(11)	耐火クロススクリーン：危害防止装置	閉鎖力が150Nを超えている	調速機調整(又は交換)	(○年○月)
(23)	総合的な作動の状況	耐火クロスの亀裂により、区画が形成されていない	耐火クロス取替	(○年○月)